

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山口県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立総合医療センター	2
-	県立こころの医療センター	3
下関市	中央病院	4
下関市	豊浦病院	5
下関市	豊田中央病院	6
萩市	市民病院	7
岩国市	岩国市立錦中央病院	8
岩国市	岩国市立美和病院	9
光市	光市立光総合病院	10
光市	光市立大和総合病院	11
美祢市	市立病院	12
美祢市	美東病院	13
周南市	市民病院	14
山陽小野田市	山陽小野田市民病院	15
周防大島町	周防大島町立東和病院	16
周防大島町	周防大島町立橘病院	17
周防大島町	周防大島町立大島病院	18

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	山口県
		市町村・組合名	
		病院名	県立総合医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,404,729	
決算規模(千円)	642,372,913	
標準財政規模(千円)	379,742,842	
財政力指数	0.42560	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	206.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	29,883			
1 経常収益	29,883			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	29,883			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	29,883			
2 経常費用	29,883			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	49.7
材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.6
経費	-	-	23.3	20.4
(うち委託料)	-	-	10.8	11.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	29,883			
(うち支払利息)	29,883	-	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	100.0
医業収支比率	-		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	90.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	山口県
		市町村・組合名	
		病院名	県立こころの医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,404,729	
決算規模(千円)	642,372,913	
標準財政規模(千円)	379,742,842	
財政力指数	0.42560	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	206.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	32,237			
1 経常収益	32,237			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	32,237			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	32,237			
2 経常費用	32,237			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	92.3
材料費	-	-	24.1	9.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	1.1
減価償却費	-	-	9.0	12.2
経費	-	-	23.3	32.5
(うち委託料)	-	-	10.8	15.4
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	32,237			
(うち支払利息)	32,237	-	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	99.9
医業収支比率	-		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	下関市
	病院名	中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	268,517	
決算規模(千円)	126,056,801	
標準財政規模(千円)	67,905,571	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	95.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	100.0

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,388			
1 経常収益	11,388			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	11,388			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,388			
2 経常費用	11,388			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	53.1
材料費	-	-	24.1	25.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.8
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.3
(うち委託料)	-	-	10.8	8.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	11,388			
(うち支払利息)	11,388	-	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.7
医業収支比率	-		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	88.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	300.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	下関市
	病院名	豊浦病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,416 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	17	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	186	93.2	93.5	94.4
療養	89	99.3	92.2	95.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	275	95.2	93.0	95.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	19.3	21.3

設立団体の状況		
人口(人)	268,517	
決算規模(千円)	126,056,801	
標準財政規模(千円)	67,905,571	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	95.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	100.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	2.8
修正医業収支金額(千円)	7,717

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	754,203			
1 経常収益	707,391			
(1) 医業収益	54,462			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	54,462			
(うち他会計負担金)	46,745			
(2) 医業外収益	652,929			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	120			
(うち長期前受金戻入)	579,850			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	46,812			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,385,672			
2 経常費用	277,282			
(1) 医業費用	271,328			
職員給与費	40	0.1	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	187,924	345.1	9.0	9.3
経費	65,231	119.8	23.3	27.2
(うち委託料)	693	1.3	10.8	11.2
研究研修費	-			
資産減耗費	18,133			
(2) 医業外費用	5,954			
(うち支払利息)	5,347	9.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	2,108,390			
損益				
経常損益	430,109			
純損益	-1,631,469			
累積欠損金	1,361,367			
経常収支比率	255.1		98.7	96.6
医業収支比率	20.1		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	86.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	238.2		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,377,017
1 固定資産	1,535,896
(1) 有形固定資産	1,535,775
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	841,121
(1) 現金及び預金	553,834
(2) 未収金及び未収収益	277,894
(3) 貸倒引当金()	995
(4) 貯蔵品	10,388
3 繰延資産	-
負債合計	1,727,666
1 固定負債	1,112,449
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	851,257
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	261,192
(7) リース債務	-
2 流動負債	430,999
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	240,532
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,768
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	156,115
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	184,218
(1) 長期前受金	602,403
(2) 長期前受金収益化累計額()	418,185
資本合計	649,351
1 資本金	1,849,419
2 剰余金	-1,200,068
(1) 資本剰余金	1,270,123
(2) 利益剰余金	-2,470,191
負債・資本合計	2,377,017
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	50,195	46,865
資本勘定繰入	79,594	29,208
計	129,789	76,073

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	300.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	下関市
	病院名	豊田中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	45	70.1	81.8	79.4
療養	26	71.4	85.2	84.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	71	70.6	83.0	81.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	16.5	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	268,517	
決算規模(千円)	126,056,801	
標準財政規模(千円)	67,905,571	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	95.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	100.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,519 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.7
修正医業収支金額(千円)	721,019

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,000,832			
1 経常収益	1,000,339			
(1) 医業収益	767,887			
入院収益	438,091			
外来収益	244,208			
診療収入計	682,299			
その他医業収益	85,588			
(うち他会計負担金)	46,868			
(2) 医業外収益	232,452			
(うち国・都道府県補助金)	267			
(うち他会計補助・負担金)	182,442			
(うち長期前受金戻入)	47,146			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	493			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,066,751			
2 経常費用	1,066,588			
(1) 医業費用	1,034,178			
職員給与費	641,016	83.5	54.5	66.5
材料費	117,397	15.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	73,218	9.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,594	5.4	11.0	5.6
減価償却費	92,881	12.1	9.0	11.3
経費	175,541	22.9	23.3	30.5
(うち委託料)	116,606	15.2	10.8	11.7
研究研修費	4,229			
資産減耗費	3,114			
(2) 医業外費用	32,410			
(うち支払利息)	10,343	1.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	163			
損益				
経常損益	-66,249			
純損益	-65,919			
累積欠損金	1,108,824			
経常収支比率	93.8		98.7	97.7
医業収支比率	74.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	22.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	29.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	22.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	72.3		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,377,017
1 固定資産	1,535,896
(1) 有形固定資産	1,535,775
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	841,121
(1) 現金及び預金	553,834
(2) 未収金及び未収収益	277,894
(3) 貸倒引当金()	995
(4) 貯蔵品	10,388
3 繰延資産	-
負債合計	1,727,666
1 固定負債	1,112,449
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	851,257
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	261,192
(7) リース債務	-
2 流動負債	430,999
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	240,532
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,768
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	156,115
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	184,218
(1) 長期前受金	602,403
(2) 長期前受金収益化累計額()	418,185
資本合計	649,351
1 資本金	1,849,419
2 剰余金	-1,200,068
(1) 資本剰余金	1,270,123
(2) 利益剰余金	-2,470,191
負債・資本合計	2,377,017
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,402	229,310
資本勘定繰入	35,455	43,771
計	234,857	273,081

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	300.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	萩市
				病院名	市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,722 m ²	指定病院の状況	救へ輪		
診療科数	9	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	88.3	86.9	81.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	88.3	86.9	81.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.3	13.9	13.3

設立団体の状況		
人口（人）	49,560	
決算規模（千円）	33,058,431	
標準財政規模（千円）	19,542,551	
財政力指数	0.32	
経常収支比率（%）	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	6.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.0
修正医業収支金額（千円）	2,193,550

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,687,094			
1 経常収益	2,687,094			
(1) 医業収益	2,295,098			
入院収益	1,497,990			
外来収益	556,428			
診療収入計	2,054,418			
その他医業収益	240,680			
(うち他会計負担金)	101,548			
(2) 医業外収益	391,996			
(うち国・都道府県補助金)	267			
(うち他会計補助・負担金)	356,239			
(うち長期前受金戻入)	8,718			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,821,475			
2 経常費用	2,821,475			
(1) 医業費用	2,675,269			
職員給与費	1,353,772	59.0	54.5	58.9
材料費	495,036	21.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	186,770	8.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	308,070	13.4	11.0	7.4
減価償却費	306,644	13.4	9.0	9.6
経費	508,544	22.2	23.3	30.8
(うち委託料)	346,890	15.1	10.8	12.1
研究研修費	7,346			
資産減耗費	3,927			
(2) 医業外費用	146,206			
(うち支払利息)	60,881	2.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-134,381			
純損益	-134,381			
累積欠損金	302,533			
経常収支比率	95.2		98.7	98.1
医業収支比率	85.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	79.0		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	4,473,011
1 固定資産	2,985,485
(1) 有形固定資産	2,876,862
(2) 無形固定資産	734
(3) 投資その他の資産	107,889
2 流動資産	1,463,129
(1) 現金及び預金	936,408
(2) 未収金及び未収収益	520,134
(3) 貸倒引当金（ ）	5,830
(4) 貯蔵品	12,417
3 繰延資産	24,397
負債合計	4,122,373
1 固定負債	3,447,552
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,062,803
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	384,749
(7) リース債務	-
2 流動負債	570,109
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	344,245
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	78,858
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	145,774
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	104,712
(1) 長期前受金	246,303
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	141,591
資本合計	350,638
1 資本金	439,260
2 剰余金	-88,622
(1) 資本金剰余金	213,911
(2) 利益剰余金	-302,533
負債・資本合計	4,473,011
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	457,787	457,787
資本勘定繰入	206,594	109,842
計	664,381	567,629

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	13.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	岩国市
	病院名	岩国市立錦中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	58	79.1	81.2	88.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	79.1	81.2	88.9
平均在院日数(一般病床のみ)		26.9	30.1	28.9

設立団体の状況		
人口(人)	136,757	
決算規模(千円)	68,724,211	
標準財政規模(千円)	37,388,028	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	18.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,974 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.3
修正医業収支金額(千円)	695,730

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	844,806			
1 経常収益	844,806			
(1) 医業収益	745,600			
入院収益	325,701			
外来収益	347,004			
診療収入計	672,705			
その他医業収益	72,895			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	99,206			
(うち国・都道府県補助金)	3,933			
(うち他会計補助・負担金)	77,755			
(うち長期前受金戻入)	14,695			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	831,671			
2 経常費用	831,671			
(1) 医業費用	796,947			
職員給与費	384,509	51.6	54.5	66.5
材料費	253,210	34.0	24.1	18.1
(うち薬品費)	199,219	26.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,345	6.1	11.0	5.6
減価償却費	36,545	4.9	9.0	11.3
経費	121,097	16.2	23.3	30.5
(うち委託料)	54,969	7.4	10.8	11.7
研究研修費	898			
資産減耗費	688			
(2) 医業外費用	34,724			
(うち支払利息)	292	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	13,135			
純損益	13,135			
累積欠損金	108,043			
経常収支比率	101.6		98.7	97.7
医業収支比率	93.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	15.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	15.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	86.2		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,019,495
1 固定資産	842,532
(1) 有形固定資産	842,532
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,176,963
(1) 現金及び預金	776,425
(2) 未収金及び未収収益	397,319
(3) 貸倒引当金()	2,889
(4) 貯蔵品	6,108
3 繰延資産	-
負債合計	351,293
1 固定負債	83,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,742
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	16,022
(7) リース債務	5,723
2 流動負債	143,855
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,183
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,120
(6) リース債務	3,649
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	74,828
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	123,951
(1) 長期前受金	245,112
(2) 長期前受金収益化累計額()	121,161
資本合計	1,668,202
1 資本金	1,297,780
2 剰余金	370,422
(1) 資本金剰余金	291,416
(2) 利益剰余金	79,006
負債・資本合計	2,019,495
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	127,625	127,625
資本勘定繰入	28,213	28,213
計	155,838	155,838

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	岩国市
	病院名	岩国市立美和病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	73.3	67.2	67.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	73.3	67.2	67.5
平均在院日数(一般病床のみ)		40.0	29.8	30.0

設立団体の状況		
人口(人)	136,757	
決算規模(千円)	68,724,211	
標準財政規模(千円)	37,388,028	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	18.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,968 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.7
修正医業収支金額(千円)	613,549

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	749,270			
1 経常収益	749,270			
(1) 医業収益	654,934			
入院収益	309,318			
外来収益	273,174			
診療収入計	582,492			
その他医業収益	72,442			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	94,336			
(うち国・都道府県補助金)	151			
(うち他会計補助・負担金)	78,602			
(うち長期前受金戻入)	12,637			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	750,331			
2 経常費用	750,331			
(1) 医業費用	715,584			
職員給与費	345,484	52.8	54.5	66.5
材料費	227,830	34.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	169,716	25.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,853	7.8	11.0	5.6
減価償却費	27,804	4.2	9.0	11.3
経費	112,340	17.2	23.3	30.5
(うち委託料)	53,018	8.1	10.8	11.7
研究研修費	1,153			
資産減耗費	973			
(2) 医業外費用	34,747			
(うち支払利息)	1,548	0.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,061			
純損益	-1,061			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.9		98.7	97.7
医業収支比率	91.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	16.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	18.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	16.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	83.9		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,019,495
1 固定資産	842,532
(1) 有形固定資産	842,532
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,176,963
(1) 現金及び預金	776,425
(2) 未収金及び未収収益	397,319
(3) 貸倒引当金()	2,889
(4) 貯蔵品	6,108
3 繰延資産	-
負債合計	351,293
1 固定負債	83,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,742
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	16,022
(7) リース債務	5,723
2 流動負債	143,855
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,183
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,120
(6) リース債務	3,649
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	74,828
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	123,951
(1) 長期前受金	245,112
(2) 長期前受金収益化累計額()	121,161
資本合計	1,668,202
1 資本金	1,297,780
2 剰余金	370,422
(1) 資本金剰余金	291,416
(2) 利益剰余金	79,006
負債・資本合計	2,019,495
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	119,987	119,987
資本勘定繰入	14,244	14,244
計	134,231	134,231

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	光市
				病院名	光市立光総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,752 m ²	指定病院の状況	救へ輪		
診療科数	14	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	210	65.0	61.4	61.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	210	65.0	61.4	61.8
平均在院日数（一般病床のみ）		17.1	16.7	17.2

設立団体の状況		
人口（人）	51,369	
決算規模（千円）	21,398,488	
標準財政規模（千円）	12,991,176	
財政力指数	0.73	
経常収支比率（%）	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.9
	将来負担比率（%）	56.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	96.9
修正医業収支金額（千円）	3,183,025

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,572,205			
1 経常収益	3,572,205			
(1) 医業収益	3,318,514			
入院収益	2,087,780			
外来収益	1,046,545			
診療収入計	3,134,325			
その他医業収益	184,189			
(うち他会計負担金)	135,489			
(2) 医業外収益	253,691			
(うち国・都道府県補助金)	1,290			
(うち他会計補助・負担金)	116,696			
(うち長期前受金戻入)	119,236			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,408,300			
2 経常費用	3,408,172			
(1) 医業費用	3,284,775			
職員給与費	1,828,177	55.1	54.5	57.6
材料費	681,806	20.5	24.1	20.9
(うち薬品費)	390,036	11.8	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	291,770	8.8	11.0	9.8
減価償却費	227,223	6.8	9.0	9.3
経費	530,411	16.0	23.3	27.2
(うち委託料)	331,324	10.0	10.8	11.2
研究研修費	9,525			
資産減耗費	7,633			
(2) 医業外費用	123,397			
(うち支払利息)	11,125	0.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	128			
損益				
経常損益	164,033			
純損益	163,905			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.8		98.7	96.6
医業収支比率	101.0		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	97.4		86.8	83.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,051,374
1 固定資産	5,831,953
(1) 有形固定資産	5,827,880
(2) 無形固定資産	4,073
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	5,219,421
(1) 現金及び預金	4,301,182
(2) 未収金及び未収収益	902,194
(3) 貸倒引当金（ ）	15,568
(4) 貯蔵品	31,613
3 繰延資産	-
負債合計	6,056,509
1 固定負債	3,960,303
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,257,186
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,703,117
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,072,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	416,672
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	182,064
(6) リース債務	360
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	455,306
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,023,520
(1) 長期前受金	4,256,275
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	3,232,755
資本合計	4,994,865
1 資本金	4,202,746
2 剰余金	792,119
(1) 資本剰余金	1,500,881
(2) 利益剰余金	-708,762
負債・資本合計	11,051,374
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	252,185	252,185
資本勘定繰入	127,018	127,018
計	379,203	379,203

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	13.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	光市
	病院名	光市立大和総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	82.8	85.0	84.7
療養	203	98.6	98.8	97.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	243	96.0	96.6	95.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	17.4	20.5

設立団体の状況		
人口(人)	51,369	
決算規模(千円)	21,398,488	
標準財政規模(千円)	12,991,176	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.9
	将来負担比率(%)	56.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,464 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.3
修正医業収支金額(千円)	2,204,555

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,486,767			
1 経常収益	2,485,798			
(1) 医業収益	2,260,754			
入院収益	1,827,649			
外来収益	232,472			
診療収入計	2,060,121			
その他医業収益	200,633			
(うち他会計負担金)	56,199			
(2) 医業外収益	225,044			
(うち国・都道府県補助金)	7,048			
(うち他会計補助・負担金)	111,198			
(うち長期前受金戻入)	89,154			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	969			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,332,952			
2 経常費用	2,326,594			
(1) 医業費用	2,243,212			
職員給与費	1,522,524	67.3	54.5	57.6
材料費	184,160	8.1	24.1	20.9
(うち薬品費)	92,384	4.1	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	91,776	4.1	11.0	9.8
減価償却費	164,719	7.3	9.0	9.3
経費	357,947	15.8	23.3	27.2
(うち委託料)	212,924	9.4	10.8	11.2
研究研修費	5,960			
資産減耗費	7,902			
(2) 医業外費用	83,382			
(うち支払利息)	36,690	1.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	6,358			
損益				
経常損益	159,204			
純損益	153,815			
累積欠損金	2,672,878			
経常収支比率	106.8		98.7	96.6
医業収支比率	100.8		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	6.7		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	99.6		86.8	83.9

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,051,374
1 固定資産	5,831,953
(1) 有形固定資産	5,827,880
(2) 無形固定資産	4,073
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	5,219,421
(1) 現金及び預金	4,301,182
(2) 未収金及び未収収益	902,194
(3) 貸倒引当金()	15,568
(4) 貯蔵品	31,613
3 繰延資産	-
負債合計	6,056,509
1 固定負債	3,960,303
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,257,186
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,703,117
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,072,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	416,672
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	182,064
(6) リース債務	360
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	455,306
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,023,520
(1) 長期前受金	4,256,275
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,232,755
資本合計	4,994,865
1 資本金	4,202,746
2 剰余金	792,119
(1) 資本金剰余金	1,500,881
(2) 利益剰余金	-708,762
負債・資本合計	11,051,374
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	164,250	167,397
資本勘定繰入	120,259	120,259
計	284,509	287,656

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	美祢市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,950 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	96	63.6	75.5	75.1
療養	49	94.3	96.9	96.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	145	74.0	82.7	82.4
平均在院日数(一般病床のみ)		25.1	27.0	29.3

設立団体の状況		
人口(人)	26,159	
決算規模(千円)	16,213,269	
標準財政規模(千円)	10,386,094	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	91.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	58.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.2
修正医業収支金額(千円)	1,504,986

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,339,336			
1 経常収益	2,339,336			
(1) 医業収益	1,586,421			
入院収益	973,297			
外来収益	453,248			
診療収入計	1,426,545			
その他医業収益	159,876			
(うち他会計負担金)	81,435			
(2) 医業外収益	752,915			
(うち国・都道府県補助金)	1,273			
(うち他会計補助・負担金)	230,608			
(うち長期前受金戻入)	115,391			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,511,450			
2 経常費用	2,503,747			
(1) 医業費用	1,974,633			
職員給与費	1,026,952	64.7	54.5	58.9
材料費	288,393	18.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	194,036	12.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	94,357	5.9	11.0	7.4
減価償却費	165,290	10.4	9.0	9.6
経費	476,720	30.1	23.3	30.8
(うち委託料)	247,707	15.6	10.8	12.1
研究研修費	13,055			
資産減耗費	4,223			
(2) 医業外費用	529,114			
(うち支払利息)	17,090	1.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	7,703			
損益				
経常損益	-164,411			
純損益	-172,114			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.4		98.7	98.1
医業収支比率	80.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	13.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	81.0		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,520,059
1 固定資産	4,923,107
(1) 有形固定資産	4,871,063
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	52,044
2 流動資産	1,596,952
(1) 現金及び預金	1,149,778
(2) 未収金及び未収収益	431,613
(3) 貸倒引当金()	1,192
(4) 貯蔵品	16,753
3 繰延資産	-
負債合計	5,949,478
1 固定負債	3,982,762
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,051,076
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	931,686
(7) リース債務	-
2 流動負債	795,739
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	376,075
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	122,478
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	295,897
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,170,977
(1) 長期前受金	3,722,850
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,551,873
資本合計	570,581
1 資本金	751,687
2 剰余金	-181,106
(1) 資本剰余金	122,797
(2) 利益剰余金	-303,903
負債・資本合計	6,520,059
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	245,449	312,043
資本勘定繰入	114,740	146,525
計	360,189	458,568

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	美祢市
	病院名	美東病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,840 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	78.4	79.4	89.0
療養	40	81.8	88.6	81.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	79.7	83.1	86.1
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	19.9	21.2

設立団体の状況		
人口(人)	26,159	
決算規模(千円)	16,213,269	
標準財政規模(千円)	10,386,094	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	91.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	58.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.6
修正医業収支金額(千円)	1,003,443

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,401,347			
1 経常収益	1,401,347			
(1) 医業収益	1,068,229			
入院収益	736,225			
外来収益	214,817			
診療収入計	951,042			
その他医業収益	117,187			
(うち他会計負担金)	64,786			
(2) 医業外収益	333,118			
(うち国・都道府県補助金)	140			
(うち他会計補助・負担金)	237,206			
(うち長期前受金戻入)	92,581			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,356,055			
2 経常費用	1,356,055			
(1) 医業費用	1,293,691			
職員給与費	702,845	65.8	54.5	58.9
材料費	115,378	10.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	52,308	4.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	63,070	5.9	11.0	7.4
減価償却費	135,675	12.7	9.0	9.6
経費	323,224	30.3	23.3	30.8
(うち委託料)	158,187	14.8	10.8	12.1
研究研修費	4,744			
資産減耗費	11,825			
(2) 医業外費用	62,364			
(うち支払利息)	34,538	3.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益	45,292			
経常損益	45,292			
純損益	45,292			
累積欠損金	539,104			
経常収支比率	103.3		98.7	98.1
医業収支比率	82.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	21.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	28.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	21.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	81.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,520,059
1 固定資産	4,923,107
(1) 有形固定資産	4,871,063
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	52,044
2 流動資産	1,596,952
(1) 現金及び預金	1,149,778
(2) 未収金及び未収収益	431,613
(3) 貸倒引当金()	1,192
(4) 貯蔵品	16,753
3 繰延資産	-
負債合計	5,949,478
1 固定負債	3,982,762
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,051,076
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	931,686
(7) リース債務	-
2 流動負債	795,739
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	376,075
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	122,478
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	295,897
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,170,977
(1) 長期前受金	3,722,850
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,551,873
資本合計	570,581
1 資本金	751,687
2 剰余金	-181,106
(1) 資本剰余金	122,797
(2) 利益剰余金	-303,903
負債・資本合計	6,520,059
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	301,757	301,992
資本勘定繰入	89,190	90,278
計	390,947	392,270

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	周南市
				病院名	市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,935 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	150	78.7	75.9	82.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	78.7	75.9	82.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	19.1	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	144,842	
決算規模(千円)	63,092,963	
標準財政規模(千円)	36,777,269	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	91.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,661,944			
1 経常収益	2,661,944			
(1) 医業収益	2,502,433			
入院収益	1,600,834			
外来収益	768,974			
診療収入計	2,369,808			
その他医業収益	132,625			
(うち他会計負担金)	58,323			
(2) 医業外収益	159,511			
(うち国・都道府県補助金)	5,365			
(うち他会計補助・負担金)	145,568			
(うち長期前受金戻入)	2,948			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,832,101			
2 経常費用	2,820,082			
(1) 医業費用	2,739,661			
職員給与費	24,694	1.0	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	206,243	8.2	9.0	9.6
経費	2,492,600	99.6	23.3	30.8
(うち委託料)	-	-	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	16,124			
(2) 医業外費用	80,421			
(うち支払利息)	75,358	3.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	12,019			
損益				
経常損益	-158,138			
純損益	-170,157			
累積欠損金	1,443,811			
経常収支比率	94.4		98.7	98.1
医業収支比率	91.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	87.2		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,028,894
1 固定資産	4,739,726
(1) 有形固定資産	4,650,823
(2) 無形固定資産	1,964
(3) 投資その他の資産	86,939
2 流動資産	2,289,168
(1) 現金及び預金	1,846,389
(2) 未収金及び未収収益	445,701
(3) 貸倒引当金()	2,922
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,882,350
1 固定負債	4,005,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,005,627
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	840,640
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	341,270
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,813
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	497,556
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	36,083
(1) 長期前受金	42,246
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,163
資本合計	2,146,544
1 資本金	3,566,460
2 剰余金	-1,419,916
(1) 資本金剰余金	23,895
(2) 利益剰余金	-1,443,811
負債・資本合計	7,028,894
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	2,444,110

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	203,891	203,891
資本勘定繰入	203,223	203,223
計	407,114	407,114

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	山陽小野田市
				病院名	山陽小野田市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,362 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	215	82.7	74.9	77.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	215	82.7	74.9	77.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	12.8	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	62,671	
決算規模(千円)	25,559,651	
標準財政規模(千円)	15,959,429	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.6
	将来負担比率(%)	60.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.3
修正医業収支金額(千円)	3,508,801

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,192,400			
1 経常収益	3,895,400			
(1) 医業収益	3,617,324			
入院収益	2,311,328			
外来収益	944,987			
診療収入計	3,256,315			
その他医業収益	361,009			
(うち他会計負担金)	108,523			
(2) 医業外収益	278,076			
(うち国・都道府県補助金)	4,323			
(うち他会計補助・負担金)	153,884			
(うち長期前受金戻入)	55,233			
(うち資本費繰入収益)	33,321			
(3) 特別利益	297,000			
(うち他会計繰入金)	297,000			
総費用	4,103,509			
2 経常費用	4,103,182			
(1) 医業費用	3,930,791			
職員給与費	1,961,503	54.2	54.5	57.6
材料費	760,211	21.0	24.1	20.9
(うち薬品費)	441,811	12.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	317,432	8.8	11.0	9.8
減価償却費	458,607	12.7	9.0	9.3
経費	742,044	20.5	23.3	27.2
(うち委託料)	419,055	11.6	10.8	11.2
研究研修費	6,760			
資産減耗費	1,666			
(2) 医業外費用	172,391			
(うち支払利息)	68,307	1.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	327			
損益				
経常損益	-207,782			
純損益	88,891			
累積欠損金	3,271,618			
経常収支比率	94.9		98.7	96.6
医業収支比率	92.0		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.3		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	13.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	88.5		86.8	83.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,349,563
1 固定資産	6,659,609
(1) 有形固定資産	6,332,176
(2) 無形固定資産	7,700
(3) 投資その他の資産	319,733
2 流動資産	689,954
(1) 現金及び預金	52,810
(2) 未収金及び未収収益	609,865
(3) 貸倒引当金()	9,358
(4) 貯蔵品	36,637
3 繰延資産	-
負債合計	7,728,915
1 固定負債	6,545,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,979,425
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	373,360
(6) 引当金	1,192,629
(7) リース債務	-
2 流動負債	989,485
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	380,107
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	31,660
(5) 引当金	111,643
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	280,000
(8) 未払金及び未払費用	166,895
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	194,016
(1) 長期前受金	599,091
(2) 長期前受金収益化累計額()	405,075
資本合計	-379,352
1 資本金	1,772,487
2 剰余金	-2,151,839
(1) 資本金剰余金	1,119,779
(2) 利益剰余金	-3,271,618
負債・資本合計	7,349,563
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	379,352
資金不足額(繰延収益控除後)()	185,336
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	262,407	559,407
資本勘定繰入	81,500	81,500
計	343,907	640,907

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	395,081	12.6
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	90.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	周防大島町
	病院名	周防大島町立東和病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,186 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	125	71.3	73.8	70.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	125	71.3	73.8	70.5
平均在院日数(一般病床のみ)		67.0	63.1	65.8

設立団体の状況		
人口(人)	17,199	
決算規模(千円)	14,236,811	
標準財政規模(千円)	9,610,329	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	59.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.7
修正医業収支金額(千円)	1,131,946

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,209,144			
1 経常収益	2,204,332			
(1) 医業収益	1,198,438			
入院収益	625,442			
外来収益	458,497			
診療収入計	1,083,939			
その他医業収益	114,499			
(うち他会計負担金)	66,492			
(2) 医業外収益	1,005,894			
(うち国・都道府県補助金)	891			
(うち他会計補助・負担金)	299,479			
(うち長期前受金戻入)	25,414			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,812			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,536,749			
2 経常費用	2,501,774			
(1) 医業費用	1,673,093			
職員給与費	830,596	69.3	54.5	58.9
材料費	352,070	29.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	255,570	21.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	69,809	5.8	11.0	7.4
減価償却費	216,753	18.1	9.0	9.6
経費	269,091	22.5	23.3	30.8
(うち委託料)	94,846	7.9	10.8	12.1
研究研修費	3,524			
資産減耗費	1,059			
(2) 医業外費用	828,681			
(うち支払利息)	65,812	5.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	34,975			
損益				
経常損益	-297,442			
純損益	-327,605			
累積欠損金	405,467			
経常収支比率	88.1		98.7	98.1
医業収支比率	71.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	30.5		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	73.5		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,794,792
1 固定資産	17,054,189
(1) 有形固定資産	11,189,050
(2) 無形固定資産	5,131
(3) 投資その他の資産	5,860,008
2 流動資産	740,603
(1) 現金及び預金	118,622
(2) 未収金及び未収収益	578,461
(3) 貸倒引当金()	706
(4) 貯蔵品	40,686
3 繰延資産	-
負債合計	12,257,779
1 固定負債	9,387,526
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,725,055
(2) その他の企業債	336,054
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,326,417
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,033,187
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	575,035
(2) その他の企業債	18,558
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	167,068
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	244,161
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,837,066
(1) 長期前受金	2,389,389
(2) 長期前受金収益化累計額()	552,323
資本合計	5,537,013
1 資本金	5,582,014
2 剰余金	-45,001
(1) 資本金剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-136,625
負債・資本合計	17,794,792
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	578,754	365,971
資本勘定繰入	125,623	2,700
計	704,377	368,671

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	周防大島町
	病院名	周防大島町立橋病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	36	78.9	88.0	95.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	78.9	88.0	95.7
平均在院日数(一般病床のみ)		73.0	79.0	90.8

設立団体の状況		
人口(人)	17,199	
決算規模(千円)	14,236,811	
標準財政規模(千円)	9,610,329	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	59.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,396 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.6
修正医業収支金額(千円)	411,172

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	632,027			
1 経常収益	630,863			
(1) 医業収益	458,137			
入院収益	195,084			
外来収益	197,181			
診療収入計	392,265			
その他医業収益	65,872			
(うち他会計負担金)	46,965			
(2) 医業外収益	172,726			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	131,011			
(うち長期前受金戻入)	4,282			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,164			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	730,183			
2 経常費用	726,095			
(1) 医業費用	678,454			
職員給与費	344,855	75.3	54.5	74.7
材料費	127,707	27.9	24.1	18.8
(うち薬品費)	89,985	19.6	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,722	8.2	11.0	6.4
減価償却費	59,398	13.0	9.0	12.5
経費	142,330	31.1	23.3	38.3
(うち委託料)	44,417	9.7	10.8	15.7
研究研修費	1,306			
資産減耗費	2,858			
(2) 医業外費用	47,641			
(うち支払利息)	20,781	4.5	1.9	1.9
(3) 特別損失	4,088			
損益				
経常損益	-95,232			
純損益	-98,156			
累積欠損金	32,183			
経常収支比率	86.9		98.7	96.6
医業収支比率	67.5		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	28.2		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	38.8		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	28.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	62.4		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,794,792
1 固定資産	17,054,189
(1) 有形固定資産	11,189,050
(2) 無形固定資産	5,131
(3) 投資その他の資産	5,860,008
2 流動資産	740,603
(1) 現金及び預金	118,622
(2) 未収金及び未収収益	578,461
(3) 貸倒引当金()	706
(4) 貯蔵品	40,686
3 繰延資産	-
負債合計	12,257,779
1 固定負債	9,387,526
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,725,055
(2) その他の企業債	336,054
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,326,417
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,033,187
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	575,035
(2) その他の企業債	18,558
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	167,068
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	244,161
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,837,066
(1) 長期前受金	2,389,389
(2) 長期前受金収益化累計額()	552,323
資本合計	5,537,013
1 資本金	5,582,014
2 剰余金	-45,001
(1) 資本金剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-136,625
負債・資本合計	17,794,792
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	293,405	177,976
資本勘定繰入	58,117	4,320
計	351,522	182,296

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	周防大島町
	病院名	周防大島町立大島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,109 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	39	84.9	83.0	82.0
療養	60	88.1	82.0	70.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	86.8	82.4	75.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	19.8	23.3

設立団体の状況		
人口(人)	17,199	
決算規模(千円)	14,236,811	
標準財政規模(千円)	9,610,329	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	59.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.8
修正医業収支金額(千円)	1,211,348

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,950,304			
1 経常収益	1,946,770			
(1) 医業収益	1,344,393			
入院収益	679,212			
外来収益	483,530			
診療収入計	1,162,742			
その他医業収益	181,651			
(うち他会計負担金)	133,045			
(2) 医業外収益	602,377			
(うち国・都道府県補助金)	1,176			
(うち他会計補助・負担金)	326,415			
(うち長期前受金戻入)	41,745			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,534			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,012,054			
2 経常費用	1,999,626			
(1) 医業費用	1,664,986			
職員給与費	763,653	56.8	54.5	66.5
材料費	358,846	26.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	257,842	19.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	79,426	5.9	11.0	5.6
減価償却費	188,578	14.0	9.0	11.3
経費	294,765	21.9	23.3	30.5
(うち委託料)	115,911	8.6	10.8	11.7
研究研修費	4,690			
資産減耗費	54,454			
(2) 医業外費用	334,640			
(うち支払利息)	62,063	4.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	12,428			
損益				
経常損益	-52,856			
純損益	-61,750			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.4		98.7	97.7
医業収支比率	80.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	34.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	23.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	74.4		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,794,792
1 固定資産	17,054,189
(1) 有形固定資産	11,189,050
(2) 無形固定資産	5,131
(3) 投資その他の資産	5,860,008
2 流動資産	740,603
(1) 現金及び預金	118,622
(2) 未収金及び未収収益	578,461
(3) 貸倒引当金()	706
(4) 貯蔵品	40,686
3 繰延資産	-
負債合計	12,257,779
1 固定負債	9,387,526
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,725,055
(2) その他の企業債	336,054
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,326,417
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,033,187
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	575,035
(2) その他の企業債	18,558
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	167,068
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	244,161
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,837,066
(1) 長期前受金	2,389,389
(2) 長期前受金収益化累計額()	552,323
資本合計	5,537,013
1 資本金	5,582,014
2 剰余金	-45,001
(1) 資本金剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-136,625
負債・資本合計	17,794,792
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	630,053	459,460
資本勘定繰入	150,798	40,000
計	780,851	499,460

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。